

防府工場

超高性能タイヤから 鉱山・建設車両用タイヤまで幅広く生産

操業開始 1976年10月（国内タイヤ工場の中で9番目に操業開始）

敷地面積 371,190m²

生産品目 乗用車用、小型トラック用、鉱山・建設車両用タイヤ



①正門 ②事務所 ③乗用車用タイヤ工場 ④鉱山・建設車両用タイヤ工場
⑤コ・ジェネレーションシステム ⑥鉱山・建設車両用タイヤ試験センター

塩田跡地のタイヤ工場

防府工場がある防府市は、防府天満宮や毛利氏庭園、周防国分寺などの歴史的名所を有し、俳人 種田山頭火の生誕の街でもあります。かつては塩田が広がり、製塩業が盛んな街でしたが、現在その塩田跡地は巨大な工業地帯へと変貌を遂げています。

防府工場は、この塩田跡地の一角で1976年に操業を開始しました。なお、山口県には鉱山・建設車両用大型タイヤを生産する下関工場もあります。

最新の技術を展開する工場

防府工場では、乗用車用タイヤと鉱山・建設車両用タイヤを生産しています。乗用車用タイヤとしては、タイヤの空気圧が失われても所定のスピードで一定距離を安全に走行できるランフラットテクノロジー採用タイヤなどの高性能ラジアルタイヤを生産しています。

一方、鉱山・建設車両用タイヤは、国内外の鉱山や港湾、建設現場など過酷な条件下で活躍するショベルカーやダンプカーに装着されるタイヤです。防府工場では、外径約2mのタイヤも生産しています。

また、防府工場の敷地内に、鉱山・建設車両用タイヤに関する様々な検証を行う試験センターを併設しています。タイヤの過酷な使用条件を想定し、最大270トンもの荷重をかけた試験も行っています。



POTENZA
SO01 RFT

環境に配慮した工場を目指して

ブリヂストングループは「環境宣言」の中で、「未来のすべての子どもたちが『安心』して暮らしていくために・・・」という当社環境活動への普遍的な思いをうたっており、これに基づいた環境保全活動に取り組んでいます。防府工場は海に面した工場として、瀬戸内海中関港湾をはじめとする地域環境保全活動に取り組んでおり、「三田尻中関港環境美化推進活動」や「水を守る森林づくり体験活動」に参加しています。

地球温暖化対策として、コ・ジェネレーションシステム^(注)の継続運転や工場で使用するすべての購入電力を100%再生可能エネルギーに切り替えるなど、CO₂排出量削減に貢献しているほか、グリーンカーテンの継続実施など身近な活動を通じた省エネ活動にも取り組んでいます。これからも地域の皆様と共に私たちが暮らす地域社会を支えていきます。

（注）コ・ジェネレーションシステム：

1つの燃料から電気や熱などの2つ以上の有効なエネルギーを発生させるシステム。ブリヂストンでは、発電時に発生する廃熱を利用して蒸気を発生させ、エネルギーを効率的に利用しています。



コ・ジェネレーションシステム



グリーンカーテン

地域社会の一員として

防府工場では、地元に愛される工場を目指し、「防府天満宮御神幸祭（裸防祭）」、「防府読売マラソン大会」等の地域イベントに従業員が積極的に参加しています。その他にも、周南市徳山動物園ヘゾウの遊具としてのタイヤ寄贈や、「ブリヂストン吹奏楽団久留米コンサート」を開催しています。

地域の環境保全としては、工場周辺の定期的な清掃活動だけでなく、2009年の防府豪雨災害で被災した森林の復興と保全活動をサポートするため、2011年から防府市と山口中央森林組合と協力して「エコピアの森 防府」をオープンし、森林整備活動を継続的に行っています。



裸防祭



動物園へタイヤ寄贈



ブリヂストン吹奏楽団久留米コンサート



エコピアの森 防府

安全で快適なカーライフのために

タイヤ点検が重要です！

月に一度はタイヤ点検を！

詳しくはHPをご覧ください。
<https://tire.bridgestone.co.jp/>



クルマの部品で、唯一路面と接しているのがタイヤ。「走る」「曲がる」「止まる」といったクルマの基本的な性能は、すべてタイヤを通じて路面に伝えられています。安全で快適なカーライフのために、タイヤの点検は欠かせません。

タイヤは車の安全を支える大切なものです

私にもできる、ドライブ前のチェックポイント

空気圧点検

エアゲージをお持ちでない方は…

ブリヂストンのタイヤ取扱店で、タイヤの安全点検を実施しております。お気軽にお立ち寄りください。



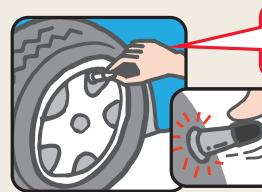
タイヤが冷えているのを確認してから
走行直後はタイヤ、ホイールが熱くなっている場合がありますのでご注意ください。



エアゲージ
ホイールにあるバルブの口にセットして空気圧の過不足を測ります。



石鹼水
石鹼水をつかって、バルブからの空気の漏れがないか確認します。



バルブキャップ
点検後は、バルブのキャップを忘れないでください。しっかりと締め直しましょう。

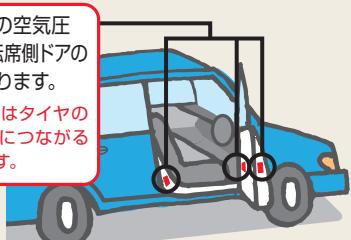
バルブキャップは
シッカリと締めよう。

バルブの根元も痛んでいないか
空気も漏れないかチェック！

●空気圧不足の時は、お近くの
タイヤショップかガソリンスタンドなどで充填してください。

メーカー指定の空気圧表示シールは運転席側ドアのこの辺りにあります。

空気圧の過不足はタイヤの性能低下や事故につながるおそれがあります。



スペアタイヤの点検も忘れずに！

チッソガスのお薦め

タイヤの空気圧は時間とともに少しずつ低下します。
チッソは空気に比べてこの“自然低下”を抑えることができます。



チッソガス充填のメリット

- 空気圧に比べ、内圧の低下が少ないため、管理がしやすい。
- 内圧の低下を抑えることにより、操縦安定性の維持向上、偏摩耗の抑制、燃費の維持に貢献する。

タイヤの外観チェック

これが摩耗の危険サインです！



拡大図

1ヶ所でも、溝がとぎれる
スリップサインがでると危険です



残り溝が1.6ミリになる目安として
スリップサインを設けています。
スリップサインが1ヶ所でも出ると
使用することを法律で規制されています。

タイヤチェック、3つのポイント



①ミゾ

すり減ったタイヤの雨の日は、制動距離が伸びて危険。ハイドロプレーニング現象も起こります。



②キズ

小さなキズが大きなバーストを起こす可能性があります。



③ヒビ

古く劣化してヒビ割れができていないかをチェック。



防府工場／山陽新幹線 新山口駅下車 タクシー約40分
山陽本線 防府駅下車 タクシー約20分

株式会社ブリヂストン

防府工場

山口県防府市浜方100 〒747-0833
電話 (0835) 22-8111

当社に関する情報は、下記ホームページでもご覧いただけます。

<https://www.bridgestone.co.jp>

2024.11